

http://www.minamih.net/



11・7・9(土)
南NEWS NO20

7月4日の月曜日の朝、松田さんのお父さんから電話をいただきました。「日本サッカー協会からD級の指導者資格証が届いているのですがどうしたらよいでしょうか」という内容です。

松田さんは病魔と闘いながら、日頃の指導・運営に当たるだけでなく、自らの指導者としての資質を高めるべく指導者講習を受けていたのです。最終日の記述式テスト・ティーチングパターン(指導実技)のテストに見事合格し、ライセンスを取得していたのです。「学ばざる者教えるに能わず」

という言葉がありますが、松田さんの指導者としてのあり方は、正にその言葉そのものですね。どんな時も学びながら子ども達の前に立つ…。唯唯脱帽です。

西原招待4年生大会 6月18日 小金井公園サッカー場

○南八王子2-2富士丘

得点者、アシスト、その経過



時間(分)	得点者	アシスト	その経過
14	工藤 皓太	福岡 緋羽	福岡君のドリブルからこぼれたボールをシュート
22	永末 雄大		西澤君が奪われたボールを取り返しシュート

☆チームのめあて

アプローチの時体を先に入れる。パスの受け手だけでなく、出し手も声をかけてパスをする。周りを良く見る(ルックアラウンド)。

☆達成度

ドリブルしている時、パスを出す時、受ける時にまだ周りを良く見えていない場面が多々見られた。受け手の声は良く出ていたが、出している声が少ない。相手へのアプローチが早くサポートも良くできていた。

コーチ所見

記入者名: 小笠原 教恭

試合結果: 2 vs 2 (1 vs 1)

山本君、永沢君や福岡君はランウィズザボールやターンを多用してドリブルをしていた。永末君や工藤君はスクリーンをしてボールをキープしていた。気仙君は飛び出すタイミングが良く、ファインセーブをした。ボールを取られたときにすぐ取り返しに行くことが少

○南八王子0-5レフィーノ

☆チームのめあて

アプローチの時体を先に入れる。パスの受け手だけでなく、出し手も声をかけてパスをする。周りを良く見る(ルックアラウンド)。

☆達成度

1試合目よりは声が出るようになり、遠くを見てパスを出せる選手もいたが、まだ何人かはパスの相手の周りを良く見ずに蹴ってしまう場面もあった。ボールを持つ相手へのアプローチを素早くし体を入れられる選手が少なかった。

コーチ所見

記入者名: 小笠原 教恭

試合結果: 0 vs 5 (0 vs 3)

工藤君、山本君や福岡君のランウィズザボールを使ってゴール前まで持って行った。村山君は声を良く出してサポートし、スクリーンや相手へのプレッシャーをかけていた。斉藤君も体を使ってボールをキープしていた。気仙君のボールへの反応が良かった。

○南八王子0-3調布一小

☆チームのめあて

ドリブルのみで、パス禁止。ドリブルしている味方の後ろに付きサポートする。

☆達成度

ドリブルをして前にいこうとするが、相手に当ててしまうことが多かったが、ドリブルしている味方の後ろからサポートして取り返す場面もあった。

コーチ所見

記入者名: 小笠原 教恭

試合結果: 0 vs 3 (0 vs 3)

工藤君、永末君や福岡君は得点に繋がりそうな良いドリブルやシュートをしていた。全体的にドリブルの時ボールを強く蹴ってしまい、細かいタッチが出来ず、コントロールができていない場面が多々あった。

小笠原です。

先日の6月18日に行われたの4年生の西原招待のレポートになります。

皆頑張っていたのですが、惨敗してしまいました。

ただ、子供たちも今後必要な練習をわかってくれた試合だと思います。

各々の選手の運動能力は高い方なので、これから練習していけば強いチームになると思います。

指導法は原山コーチに教わり、僕なりに見守っていこうと思いますので今後ご教授よろしくお願ひします。

b y 小笠原 コーチ

昨日の午後練には37人の参加があり、5年生は11人も参加していました。いつも1・2年生と5・6年生でバディを組んでもらい、お兄さん・お姉さんが弟・妹に教えるようにしています。5年生のゆうさんはインサイドボレーの練習をするとき相手が蹴りやすいようにワンバウンドのボールをそっと投げていました。優しく上手に教える子ども達がたくさんいます。

最後の3年生以下のゲームには5・6年生が2人入り、技を見せる、良いプレーに声かけをする等しています。ガキ大将の再現です。

